

DISCLOSURE 2024

経営理念

協同組織による地域金融機関として

円滑なる金融サービスにより、

地域産業経済の発展と振興及び地域住民の生活向上に寄与し、 地域社会の繁栄に貢献します。

2024年9月ディスクロージャー

2024年4月1日 ~ 2024年9月30日





ごあいさつ

平素は、東山口信用金庫に格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
この度、地域の皆さま方に当金庫へのご理解を深めていただくため、「DISCLOSURE2024/09とうしんの現況」を作成いたしましたので、ご高覧ください。
これからも、「Face to Face」を基本とした営業体制を推進し、「地域の課題解決」に真摯に向き合い地域密着型金融の更なる強化を図ることにより、持続的発展可能な地域社会づくりに貢献し、「地域社会において信頼され、必要とされる金融機関でありつづけること」を目指してまいりますので、尚一層のご士塚、『孫顧を賜りますよう小よりお願い申し上げます。

理事長 兼森 哲司

■預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

	区分		2023年9月末	2024年3月末	2024年9月末
預		金	223,831	216,338	219,197
貸	出	金	96,144	97,204	99,983

2024年9月末の預金残高は、低金利の長期化等で個人預金が減少した一方、コロナ禍からの回復で法人預金は増加し対期首比で2,859百万円増加 しました。また貸出金残高は、経済活動の正常化に伴う資金ニーズに積極的に対応し対期首比で2,778百万円の増加となりました。

貸出金の内訳(業種別貸出残高状況)

(単位:百万円)

業種区分	2023年9月	2024年3月	2024年9月
製造業	4,305	4,095	4,086
農業、林業	70	59	68
製 造 業 農 業 、	32	39	68 38 68
st ** 核 ** ** ** ** ** **	95	74	68
建設業	8,585	8,663	8.589
電気・ガス・熱供給・水道業	1,791	1,926	2,654
情報通信業	130	131	115
 ・	2,926	2,720	2,731
卸 売 業 、 小 売 業	7,007	7,052	6,923 11,915
金融業、保険業	11,459	11,922	11,915
不 動 産 業	10,629	11,330	12,898
物 品 賃 貸 業 学術研究、専門、技術サービス業	197	209	214 511
学術研究、専門、技術サービス業	494	483	511
18	128	121	105
飲食業	2,003	1,836	1,787
生活関連サービス業、娯楽業	1,718	1,582	1.643
教育、学習支援業	707	673	606
教育、学習支援業 医療、福祉 その他のサービス業地方公共団体 地方公共団体 個合	4,151	4,659	4,839 2,281 8,611
その他のサービス業	1,989	2,265	2,281
地 方 公 共 団 体	8,812	8,558	8,611
個	28,905	28,798	29,292
合 計	96,144	97,204	99,983

⁽注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

指益の状況

(単位:百万円)

	(十四・ロ/ハ)/						
	区	分			2023年9月末	2024年3月末	2024年9月末
業	務	純	i	益	205	321	198
実	質 業		純	益	205	321	184
	ア業			益	165	281	184
コア	業務純益(投	資信託解約	損益を除く	()	169	414	184
経	常	利	i	益	223	310	158
当	期	純	利	*	219	302	151

- (注)
- 1. 業務純益=業務収益- (業務費用-金銭の信託運用見合費用) 業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。 また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額 (または取崩額)を含みます。

 - 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。 2. 実質業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。 3. コア業務純益 = 実質業務純益 国債等債券損益 国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、 国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

▶単体自己資本比率(国内基準)

1. 自己資本の構成に関する主な事項

(単位:百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
コア資本に係る基礎項目の額	9,844	9,976
コア資本に係る調整項目の額	177	195
自己資本の額	9,666	9,781
リスク・アセット等の合計額	86,679	88,221
自 己 資 本 比 率	11.15%	11.08%

⁽注) 当金庫は国内基準を採用しております。

2. 自己資本の充実度に関する主な事項

(単位:百万円) 2024年3月末 2024年9月末 リスク・アセット 所要自己資本額 アセット 信用 リスク に対する 所要 自己資本の額 オペレーショナル・リスクに対する 所要 自己資本の額 単体総所要自己資本額 82,242 3,289 83,784 3,351 4,437 177 177 4.437 88,221 86,679 3,467 3,528

●有価証券時価情報

1. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類				2024年3月期			2024年9月期	
				貸借対照 表計上額	時価	差額	貸借対照 表計上額	時価	差額
	玉		債	_	_	_	_	_	_
時価が貸借対照	地	方	債	297	298	1	_	_	_
表計上額を超え	社		債	200	201	1	100	100	0
るもの	そ	の	他	_	_	_	_	_	_
	小		計	497	500	2	100	100	0
	玉		債	699	661	△38	1,078	1,017	差額 - 0 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 1 0 - 0 - 1 0 - 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
時価が貸借対照	地	方	債	1,477	1,456	△20	1,744	1,710	
表計上額を超え	社		債	1,400	1,382	△17	1,500		△28
ないもの	そ	の	他	300	00 293 $\triangle 6$	300	290	△9	
	小		計	3,876	3,793	△83	4,623	4,491	△132
合	計			4,374	4,293	△80	4,723	4,591	△131

⁽注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券等です。

2. その他有価証券

(単位:百万円)

			2024年3月期			2024年9月期	
	種類	貸借対照 表計上額	取得原価	差額	貸借対照 表計上額	取得原価	差額
	株式	_	_	_	_	_	_
	債 券	8,122	8,042	80	6,407	6,353	53 54 51 17 59 10 51 26 53 559
貸借対照表計上	国債	625	602	23	619	601	
額が取得原価を	地方債	2,268	2,256	11	1,860	1,849	10
超えるもの	社 債	5,228	5,182	45	3,928	3,901	
	その他	6,448	5,904	543	5,662	5,103	差額
	小 計	14,570	13,946	623	12,070	11,456	
	株 式	_	_	_	_	_	_
	債 券	32,286	34,031	△1,744	34,057	36,162	△2,105
貸借対照表計上	国債	6,371	7,055	△683	6,209	7,056	49 10 01 26 03 559 56 613
額が取得原価を	地方債	7,817	8,068	△251	8,906	9,224	
超えないもの	社 債	18,097	18,907	△810	18,940	19,880	
	その他	18,912	20,936	△2,023	18,885	20,793	△1,908
	小 計	51,199	54,967	△3,768	52,942	56,955	△4,013
合	計	65,770	68,914	△3,144	65,013	68,412	△3,399

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。 3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

3. 市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位:百万円)

					2024年3月期	2024年9月期
					貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非	上	場	株	式	49	49
組	合	出	資	金	27	11
合				計	76	60

●信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法ベースの債務者区分による開示 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況 (単位:百万円、%)

区分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による 回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b) / (a)	引当率 (d)/(a-c)		
破産更生債権及び	2024年3月	784	784	594	190	100.00%	100.00%	
これらに準ずる債権	2024年9月	735	735	522	212	100.00%	100.00%	
危 険 債 権	2024年3月	1,016	857	685	172	84.42%	52.17%	
厄 陕 頂 惟	2024年9月	1,236	1,075	869	206	87.00%	56.17%	
要管理債権	2024年3月	536	44	28	15	8.27%	3.06%	
女官埕俱惟	2024年9月	516	37	24	12	7.20%	2.59%	
小計	2024年3月	2,336	1,686	1,308	378	72.18%	36.78%	
ייי	2024年9月	2,487	1,848	1,416	431	74.28%	40.29%	
正常債権	2024年3月	95,124	- 金融再生法上の不良債権の合計は、2,487百万円で対年度末比					
正 市 頂 惟	2024年9月	97,735	- (2024年3月末) 150百万円増加、同法による不良債権比率は、2.48%					
合 計	2024年3月	97,461						
	2024年9月	100,223	で对年度末り	匕(2024年3月	末) 0.09%増	加となりました	こ。	

⁽注) 所要自己資本額=リスク・アセット×4%

- . 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
 3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
 4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準する債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
 5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準する債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 該当しない貸出金です。 .「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」 及び「要管理債権」以外の債権です。
- |担保・保証等による回収見込額| は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の 合計額です。

日前報により。 「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。 .「破産更生債権及びこれらに準する債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるも の並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)

●まち・ひと・しごと創生総合戦略への対応について

東山口信用金庫は、信用金庫業界のネットワークの活 用を図り、亀有信用金庫(本店・東京)が主催する人材 紹介イベント「新現役交流会」に参加いたしました。本 交流会では、当金庫のお取引先事業者を対象として、人 材不足・ノウハウ不足等の理由で事業拡大・組織強化に 対する課題の解決につなげるために首都圏を中心とした 大企業等OB人材(新現役人材)とのマッチング機会を 提供しました。

本事業は内閣官房「まち・ひと・しごと創生基本方 2021」の「大企業OB・OG等と中小企業を結び付 ける新現役交流会などの人材マッチング事業」において 地域金融機関との連携、ITの利活用等も含め、広域で の事業展開を促進する事業に該当しており、山口県内に おいて4期連続4回目の取組みとなります。

山口県との地方創生に係る包括協定の連携事業として、 県の子育て応援や子どもの貧困対策に取組む団体の支援 活動を目的とした「やまぐち子ども・子育て応援ファン ド」に対する寄附金の贈呈も今年度で9年目となります。

また、山口県と県内3信用金庫との地方創生に関する包 括連携協定の連携事業の一環として、山口県内で新たに 創業・移住創業・継業される事業者を対象とした補助金「山 口県創業チャレンジ助成金」事業を推進しております。

今後も地域金融機関として、信用金庫業界のネットワ ークの活用や地方自治体などとの連携を進め、諸政策に ついて協働した取組みを行うことにより、地方創生の実 現を図り、地域社会の発展に貢献いたします。



新現役交流会



やまぐち子ども・子育て応援ファンド

■お問合せ先

地方創生担当部署:東山口信用金庫 融資部 経営相談課 電 話 0835-23-2326

▶地域経済活性化に向けた取組み

東山口信用金庫では、お取引先企業との日常的・継続的な取引において経営の課題解決、目標達成 のためコンサルティング機能を十分に発揮し経営の悩み等を相談できる体制を整備しております。さ らに経営課題解決のために外部機関等との連携により、専門的な課題にも対応できるよう取組を行っ ております。また、山口県信用保証協会と山口県内3信用金庫が県内中小企業の課題解決に取り組む ことを目的とした「包括連携に関する覚書」を締結し、県内中小企業の円滑な資金供給や経営支援、 創業支援や事業承継などの経営に関する全般について、様々な分野で相互に協力し協働した取組みを 行うこととしております。

事業承継のサポートについて -

昨今、信用金庫お取引先経営者の高齢化や後継者不足を背景に、事業承継支援のニーズが増大していることに加え、足元では、新型コロナウイルス感染症や原材料高騰の影響により、廃業を決断する事業者が増加していくことが予想されるなど、信用金庫においても事業承継への支援は重要な課題となっております。 当金庫はこれまで、多くのお取引先事業者に対し事業承継支援を積極的に取り組んでまいりました。特に山口県事業承継・引継ぎ支援センター(公益財団法人やまぐち産業振興財団)との協力により経営者保証を不要とした「事業承継特別保証制度」を活用して経営者保証を解除する取組みを実施いたしました。今後も外部専門機関との連携を強化し、お取引との円滑な事業承継を共成。トレスましたます。 お取引先の円滑な事業承継をサポートしてまいります。

福祉活動 -

・毎年6月15日の「信用金庫の日」には、当金庫の役職 員が参加する「献血活動」を行っています。



信用金庫の日 献血活動

環境への取組み -

・新入職員による駅前の清掃活動に取組んでいます



新入職員清掃活動

地域へのお祭り参加・



・徳山夏まつり(7/20)



・防府おどり (7/27)

ロビー展・

・営業店ロビーにて、個展を開催しています。



クワガタ・カブトムシ展(本店)

地域スポーツへの貢献・



プラシア山口(少年サッカー)

この街と生きていく



本部

- ●総務 部(0835)23-2324
- ●総合企画部 (0835)23-2332
- ●経 理 部 (0835)23-2325
- ●業務 部 (0835)23-4060
- ●融 資 部 (0835)23-0330
- ●事務 部 (0835)23-4031
- ●監 査 部 (0835)23-4097

防府市

- ●031本 店 (0835)23-2329
- ●032宮市支店(0835)23-2334
- 033三田尻支店 (0835) 23-2334
- 034中 関 支 店 (0835)23-2336
- 036防府駅前支店 (0835)23-2338
- 037牟 礼 支 店 (0835)23-2341 ● 038華 城 支 店 (0835)23-2301
- ●039大道支店(0835)32-2221

周南市

- ●007周南支店(0834)31-6131
- ●022徳 山 支 店 (0834)31-2525
- 023富 田 支 店 (0834)62-3151
- 024福 川 支 店 (0834)62-3151
- 025遠 石 支 店 (0834)31-0220
- ●026月丘町支店(0834)31-6131

下松市

- ●041下 松 支 店 (0833)41-0690
- ●043栄町支店(0833)41-0690

光市

- ●042光 支 店 (0833)71-0121
- 005室 積 支 店 (0833)71-0121

柳井市

- ●001柳井支店(0820)22-3501
- ●011柳井南支店(0820)22-3501

熊毛郡

- ●002平生支店(0820)56-2148
- ●003田布施支店(0820)52-2105
- ●006上 関支店 (0820)62-0202

岩国市

- ●004由宇支店(0827)63-0857
- ●008岩 国 支 店 (0827)22-3101
- 009周東玖珂支店 (0827)84-2131
- ●010南岩国支店(0827)32-2141

この街と生きていく



https://www.higashiyamaguchi-shinkin.co.jp/ 2024年ディスクロージャー 発行/2024年11月